

■建築設備・付帯物などの修景基準の解説

建築設備、車庫や駐車場、自動販売機などは、現代生活を営む上でなくてはならないものとなっています。しかし、道路から見えるところに露出しては、伝統的なまちなみの表情や連続性を阻害してしまいます。

こうした建築設備や付帯物などについては、伝統的なまちなみに配慮する工夫が必要です。

小さな工夫をつなげて豊かなまちなみに



建築設備

建築設備・付帯物など

■基準

空調室外機、設備メーター、ダクトなどの建築設備は、道路から見えない位置への設置を原則とする。やむを得ない場合には、木製格子などで覆ったり、まちなみに調和するものとする。

空調などの建築設備は、生活様式の変化に伴い新しく使われるようになったものですが、その室外機などが、むき出しになっているとまちなみの表情を崩してしまいます。



空調の室外機などを格子などで目かくしするだけで、まちへの印象が全く違うものになります。(高山市)

塀・門

建築設備・付帯物など

■基準

コンクリートブロックや金属類が露出することは避け、まちなみに調和した質の高いものとする。

道路に面する塀・門は、まちなみにいろいろな表情を演出してくれます。伝統的なまちなみの雰囲気を崩さないよう、周囲の景観との調和を図るように工夫をしましょう。



コンクリートブロック塀も瓦を乗せたり、塗装したり、板を張ることなどによって与える印象がずいぶん違ってきます。

祭りちょうちんが似合うまちなみ

広告物・看板

建築設備・付帯物など

■基準

位置、大きさ、意匠、色彩に配慮する。看板類の大きさは建物の外観形態を隠さない程度にし、まちなみに調和した質の高いものとする。

広告物・看板は、店舗などではその建物の顔であり、表札のようなものです。また、道路ににぎわいをつくってくれます。それだけに全体の雰囲気損なわないような工夫が必要です。



看板をうまくデザインすることにより、建物に豊かな表情を与えてくれます。

その他付属物等

建築設備・付帯物など

■基準

自動販売機やゴミ置き場等は、目立たないデザインとなるよう工夫するか、道路から見えにくい場所に設置する。

生活様式の変化に伴い、自販機やゴミ置き場などの付帯物が増加しつつありますが、これらのものを道路に面して露出させず、格子などで囲う、また色やデザインを配慮するなど、まちなみと調和するよう工夫をしましょう。

自販機



消火器



格子などで囲うだけでも、まちなみになじみます。(右：今井町)

車庫

建築設備・付帯物など

■基準

車庫の開口部は、伝統的町家の開口部の意匠を応用するなど、まちなみとの調和を図る。スチールシャッターなどの使用は極力避け、デザインに配慮する。

車の利用が増えることによって、車庫の設置が増加しつつあり、今後も増加する事が考えられますが、まちなみとして連続性を保つためには、何らかの工夫が必要です。また、やむを得ずスチールシャッターなどを使用する場合には、デザインや材質・色彩などに配慮し、伝統的なまちなみとの調和を図る工夫が必要です。



引き戸にしたり、壁面のデザイン・色合いとあわせるなどの配慮で、まちなみに調和した落ちついた雰囲気となります。(上:彦根市 下:出石町)

青空駐車場

建築設備・付帯物など

■基準

道路に面した駐車場は、伝統的様式の塀で修景するなど、まちなみに調和させる工夫をする。

青空駐車場は、塀のないものやネットフェンスで囲われている場合がほとんどですが、伝統的様式の塀などを設置すると、まちなみの連続性が生まれます。



伝統的様式の塀を設け、入口に引き戸などを設置することによって、まちなみの雰囲気が保たれます。

祭りちょうちんが似合うまちなみ